



# 中海・宍道湖・大山圏域 市長会 通信⑱

## ●5市長による

### 「トップミーティング」を開催 (6月5日)

昨年7月以降、米子市を除く境港、安来、出雲、松江4市で新市長が誕生し、現在のメンバーになって、初めて5市長が顔をそろえ、連携強化を確認しました。

また、市長会結成から10年になることを踏まえ、圏域の将来像を示した指針「振興ビジョン」を改訂していくことを確認しました。



▲これからの中海・宍道湖・大山圏域市長会について話し合う5市長。清水町の旅館にて。

## ●産学・医工連携事業で

### 新製品を開発(6月)

市長会が事業委託する中海・宍道湖・大山圏域産学・医工連携推進協議会。このたび、同協議会が圏域内企業や社会福祉施設等と共同で、測定時の患者の衝撃緩和および操作性の向上を図った、使い捨ての歯周ポケット測定器「Prensa (ピーケンサ)」を開発しました。

この開発支援は、医工に加え、福祉分野からの参画もあり、新たな連携のモデルケースとして、今後の進展が期待されます。



▲ピーケンサはポリエチレン製。痛みをなくすため、先端が平らになっています。

開発・総合プロデュース (株)パタカラ (東京都三鷹市)

製造 (有)出雲樹脂 (出雲市)

組立・包装 (社)福 (千鳥福祉会の障がい者支援施設・持田寮 (松江市))

問い合わせ：中海・宍道湖・大山圏域市長会事務局

☎0852・55・5056

## 安来市加納美術館だより

☎3610880

「第6回安来市平和のつどい」関連企画

### この史代まんが原画展

#### 「この世界の片隅に」

9月11日(土)から12月23日(木)まで、3期に分けて、この史代まんが原画展「この世界の片隅に」を開催します。

作者のこの史代さんは広島出身。広島県呉市で暮らす絵の好きな若い女性です。戦時下の日常を、リアルに、ときにユーモラスに描いたこの作品は、普通の市民の目から戦争のすがたを描いたものとして、各世代から高い評価を得ました。



『この世界の片隅に』より。©この史代、双葉社

詳しくは当館のホームページ(右のQRコード)をご覧ください。



平成28年にはアニメ化され、大きな話題を呼んだのも記憶に新しいところ。この展覧会では、作者手描きの原画約450点に加え、取材ノートや使用画材も展示します。

また、作者が来館してのトークイベントも行います。詳しくは当館まで問い合わせください。

## ●同時開催「莞菴の想い 次世代に」

平和を願い続けた画家加納莞菴の活動を絵画作品とともに紹介します。

## ●企画展「五味太郎作品展」[絵本の時間] 3

夏休み中、親子連れなど多くの人でにぎわいました。9月6日(月)まで開催中。